

平成30年度 港湾労災防止協会無災害記録表彰
105事業場（うち第5種は17事業場）受賞

港湾労災防止協会は、全国安全週間及び港湾労働安全強調期間初日の7月1日付けをもって港湾労災防止協会無災害記録表彰規程に基づき、第20回目（平成30年度）の無災害記録表彰を行いました。

今年度は、各総支部長から推薦された105事業場が受賞されました。

昨年までに第4種無災害記録を樹立された事業場のうち、引き続き記録を伸ばし、第5種を受賞されたのは17事業場でした。

この「港湾労災防止協会無災害記録表彰」は、会員事業場が毎年末時点で同表彰規程に定める無災害期間又は無災害延労働時間を記録している場合に、同事業場からの報告により、支部長が上申し、総支部長の審査・推薦に基づき行われるものです。

今回の第5種無災害記録の最高は、千葉総支部の日鉄住金物流君津株式会社の617.3万時間でした。

無災害記録の樹立は、一步一步着実に

無災害記録の表彰候補推薦書作成の時点で、記録した時間数が表彰規程を上回り、上位区分の基準に達していたとしても、飛び級表彰は行われなかったとされています。

無災害記録の樹立は、安全パトロール等により職場の危険を発見し、災害防止対策を実施するなど、危険、有害要因を排除して、一步一步着実に進めましょう。

新たな視点でみつめる職場
創意と工夫で安全管理
惜しまぬ努力で築くゼロ災

これは、今年度の全国安全週間及び港湾労働安全強調期間のスローガンです。
全会員事業場が引き続き安全衛生活動に取り組み無災害記録を伸ばされることを期待しております。

ご安全に！